

平野区区政会議(11月)を開催しました

11月21日(月)にコミュニティプラザ平野(区民センター)にて、平野区区政会議を開催しました。

「令和5年度運営方針の策定に向けて」や「平野区地域保健福祉計画(第3期)(案)」を議題に、各分野でさまざまなご意見をいただきました。

地域保健福祉計画には、「高齢者」「障がいのある方」「こども・子育て世帯」など、平野区の特性を踏まえた地域福祉の方向性をとりまとめています。地域福祉グループでは、災害時の高齢者の避難方法を検討しないといけない、認知症になった際にどのようにすればいいか・どのように助ければいいか考えないといけないといったご意見もありました。

問合せ 政策推進課(政策推進)②番窓口 ☎4302-9683



会議資料などはこちら



皆さんのご意見をお聴かせください

平野区地域保健福祉計画(第3期)(案)に対するご意見

平野区における福祉活動の取組みが一層促進されるよう、平野区の実情をふまえ、「平野区地域保健福祉計画(第3期)(案)」を策定しました。

つきましては、区内在住・在勤の皆さんからご意見を募集いたしますので、ご協力をよろしくお願いします。

提出方法／郵送、ファックス、メールまたはオンライン

閲覧・応募期間／1月27日(金)まで

詳しくは区役所ホームページをご覧ください。

※ファックス、メールの場合は、件名を「平野区地域保健福祉計画(第3期)

(案)に対するご意見」としてください。また電話や窓口での口頭によるご意見は受け付けておりませんのでご了承ください。

問合せ 保健福祉課(地域福祉)③番窓口 ☎4302-9857 FAX 4302-9943



平野区内の学校におけるSDGsの取組みを紹介します!



【平野中学校・平野北中学校】

キャリア学習の一環として、中学2年生がさまざまな場所で職場体験に参加しました。

区役所での職場体験に参加した子どもたちは、SDGsについて考え、区民に向けてのポスター作成やTwitterでの投稿・広報写真撮影を行いました。SDGsについて考え、「学校で学び知っていたこと以上にさまざまな取組みがあることがわかった」「自分でもできる取組みを意識してみたい」と理解を深めることができました。

また、ポスター等の作成にあたり、区役所の職員とのやりとりや区長・副区長に向けての説明も体験し、「上司への決裁や区長・副区長への説明は緊張したが、いい体験となった」「普段わからない区役所の広報ができてよかった」との学びもあり、子どもたちの成長につながる経験となりました。



問合せ 政策推進課(こども教育)②番窓口 ☎4302-9903

HIRACHAN'S COOKING

作ってみよう!

ひらちゃんクッキング

平野区食生活改善推進員協議会オススメレシピです。災害時でもご家庭にある備蓄食品を活用して作れるレシピをご紹介します。

たまねぎとさば缶のホイル焼き

<1人分:120Kcal>

材料(4人分)

たまねぎ1個
えのきだけ1束
さば缶(みそ煮)1缶

下準備

- ・たまねぎは皮をむき、くし形に切る。
- ・えのきだけは石づきをとり、半分の長さに切る。

作り方

- ①アルミホイルに、たまねぎ、えのきだけ、ほぐしたさば缶のせて包む。
- ②フライパンに①を並べ、ふたをして火にかけ、たまねぎに火がとおるまで蒸し焼きにする。

翠星 ひらのく読書運動 **チークダンス** のオススメ図書!

翠星チークダンスのお二人からオススメの図書を紹介!
今月はちるさんオススメの「おばあちゃんからのおくりもの」です!

認知症になってしまったおばあちゃんと家族の物語で孫目線のお話だったんですが、とにかく泣いてしまいました。少し大人向けな絵本かな?と個人的には思いました。認知症と聞くと私は家族側もきっと色々な形でツライ思いをしたりするんだろうなと感じます。でも小学生のボクは大好きなおばあちゃんに会うために学校終わりに老人ホームに通うようになり、おばあちゃんも段々それが楽しみになり、思い出すことは無くても新しい楽しい思い出をイチから作ることもできるんだと思いました。色々と考えさせられる絵本でした。おばあちゃんに会いに行きたくなりました。大人も子どもも感じ方は違えど楽しめる素敵なお絵本でした。

「おばあちゃんからのおくりもの」(大阪市教育委員会 習月ノワツ作 大西ひろみ絵)

問合せ 政策推進課(こども教育)②番窓口 ☎4302-9903

地域活動協議会の活動紹介

~平野地域活動協議会~

今回は平野地域活動協議会が共催で行っている、子育てサロンを紹介します。平野地域活動協議会では、マタニティママや就学前の子どもと親同士の交流の場として子育てサロンを月1回平野連合会館で開催しています。平野地域の特徴は、多胎児の子どもを持つ親のための子育てサロン「さくらんぼ」を別に設けていることです。

子育てサロンのスタッフは、民生委員や主任児童委員を含む地域ボランティアの方により構成されており、ご自身の子育て経験を活かして活動されています。

スタッフの中には20年以上携わっている方もおられ、地域ボランティアを始めたきっかけは、町会の掲示板で子育てサロンの活動を知り参加したとのことでした。

コロナ禍でも活動を継続するために、検温・消毒を行なながら安全に子育てサロン活動を実施されていますので、ご興味のある方は是非参加してみてください♪

問合せ 安全安心まちづくり課 ②番窓口 ☎4302-9734

●広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。広告掲載のお問い合わせは政策推進課(政策推進)②番窓口へ(☎4302-9683)